

平成29年11月1日



手賀沼の
うなぎさん

我孫子市少年センター便り 150号
我孫子市少年指導員連絡協議会 会長 飯山初美
我孫子市 少年センター センター長 横山悦子
電話 7185-1367 F A X 7182-5867

きずな



確認戦士カクニンダー

STOP! 電話 de 詐欺

■被害状況 (千葉県HP)



先日、小学5年生の娘が学校から帰ってくるなり「おばあちゃんの住所教えて!」と言って、宿題の「はがき」を見せてくれました。内容は「STOP! 電話 de 詐欺カクニンダーはがき大作戦」というものでした。「おばあちゃん、詐欺にだまされたらダメだよ。合言葉はマイコビラだよ。元気でね。またいっしょに旅行へいこうね。」と一生懸命に書いていました。「マイコビラ」は以前一緒に泊まったホテルの名前です。とても微笑ましい内容でした。

千葉県では、9月に、小学5年生が、祖父母などに対して、注意喚起のメッセージを記入したはがきを送りました。被害者の大半となる高齢者のみならず、その家族に向けても「確認すること」の重要性を呼びかけることにより、『電話 de 詐欺』撲滅を目指します。(鈴木)

(1) 電話 de 詐欺の認知件数及び被害額

区分	H29年9月末	H28年9月末
認知件数	1,048	832
被害額 (単位: 百万円)	1,752	1,688

(2) 詐欺の種類別認知件数

区分	H29年9月末	H28年9月末
オレオレ詐欺	624	324
架空請求詐欺	221	89
還付金詐欺	172	397

少年指導員のきずな



地域の一員として

今年度、指導員を担当させて頂き感じていることがあります。それは、皆様の地域を大切にしていこうという強い思いです。地域の公園や歩道はいつも清潔で美しい環境を保たれており、パトロールにはたくさんの方が参加されて、日頃から高い意識を持たれていることを感じます。また、子ども達に対しても地域全体で守っていこうということが感じられます。

地域や保護者の皆様には、日頃より子ども達の見守りに感謝申し上げます。

私も、この地域と環境を守っていけるように尽力していきたいと考えています。これからも宜しくお願い致します。

我孫子市立根戸小学校 板垣格太郎

地域の方々に見守られて

昨年度に続き、今年度も少年指導員になりました。私は布佐小学校にきて6年が経ちました。布佐の町並みにも慣れて、子ども達の通学路など、より詳しくわかるようになりました。少年指導員として夕方歩いていると、地域や保護者の方々や卒業生などの多くの人に会いますが、笑顔であいさつを返してくれるのでうれしい気持ちになります。地域の方々に見守られていることを実感できます。

日が暮れると街灯が無いために薄暗い所や細い路地などがあります。小学生だけではなく、中高生も安心して歩けるように地域の方とパトロールをしていきたいと思っています。

我孫子市立布佐小学校 増田 敬太

我孫子市子ども 見守り隊 発足！！



10月2日、湖北地区公民館において、「我孫子市子ども見守り隊」の発足式がありました。今年3月の松戸市の女児殺害事件を受け、我孫子市内で子どもの見守りを更に強化させたいという思いから、隊の発足となりました。

我孫子市・教育委員会・警察が、住民・防犯・交通安全関係団体と連携し、子どもを犯罪や事件から守る活動です。隊員は防犯指導員・ボランティア団体・小学校の保護者・交通安全協会・地域の事業所から成り総勢1200人となります。

今までは学区が違っていると不審者情報や事件の共有に時間がかかりましたが、見守り隊の一本化により迅速に対応出来る様になりました。

隊員は、随時募集中です。申し込みについては、市民安全課にお問い合わせください。(7185-1111)

登下校中に事件・事故に遭遇する割合が高いので、登下校時は保護者が一緒に外に出て見送るなど、多くの大人の目で見守りをしましょう。

また、我孫子市では「不審者情報」「防災防犯情報」メール、千葉県警では「ちば安全・安心」メールを配信しています。

是非登録していただいて情報を共有し、自分たちの住む町を安全にしていきたいでしょう。



千葉県警



我孫子市



子どもを犯罪から守る7カ条

第1条 「気をつけて」の中身をしっかりと伝えよ！

何に気をつけるのかをしっかりと教えましょう。

第2条 「子どもの個人情報」を守れ！

子どもの名前も大切な個人情報です。表札や持ち物など人目にふれる場所に名前を書くことは極力控えましょう。

第3条 一人きりになる時間・場所を把握せよ！

自宅においては、来訪者があってもドアを開けない、留守番電話を通して親とわかれば電話に出るなど、ちょっとした決まりを作っておくといいでしょう。

第4条 大声を出す訓練をせよ！

いざというときに声を出せるように訓練しましょう。

第5条 防犯ブザーを使いこなせ！

自分は声を出せなかったとしても、「防犯ブザーで音を出すことはできる」のです。

第6条 シミュレーションを繰り返せ！

人を疑うことは悲しいことですが、「自分の身を守るため」「家族の幸せを守るため」として、あらゆる危険を考えておきましょう。

第7条 親子で「安全作法」を身につけよ！

「こういうときは、こんなことをしてはいけない」「こんなときは、必ずこうすること」という約束事です。これを教えるには、親子の会話を多くすることです。

～～「防犯ガイド 佐伯幸子 親必見！子どもを犯罪から守る7カ条」より～～



編集後記

残念ながら、「登下校時に犯罪に巻き込まれる」「詐欺の電話が多発している」などといったニュースがよく報じられます。今回は、安全な生活を送るための対策について、ご家族で話し合うきっかけになってほしいという思いで、記事をまとめてみました。ぜひもう一度、ご家族で話し合う時間を作ってみてください。そして私たち少年指導員は、パトロールを通して、地域全体で防犯の意識を高めていきたいと思っています。 ～～久寺家中区 鈴木 智恵～～